

聴覚的に得た情報は視覚的イメージに影響を及ぼすか

68班: 泉尾 董、岸本 真依、坂 千淳

Abstract

The purpose of the study is to determine whether hearing information influences visual images or not. The study showed that half of the subjects who heard words composed of letters that were considered visually sharp associated them with sharp images, while the majority of the subjects who heard words composed of letters that were considered visually round associated them with round images. Thus, we considered that both hearing and visual information are factors that determine the image of things. Therefore, we concluded that hearing information influences visual images partly, but not entirely.

要約

本研究の目的は、聴覚的に得た情報は視覚的イメージに影響を及ぼすかを明らかにすることである。調査では、視覚的に鋭いとされる文字で構成した単語を聴いて鋭いイメージと結びつける被験者は全体の半分だったが、視覚的に丸いとされる文字で構成した単語を聞いて丸いイメージと結びつける被験者は全体の大部分という結果が示された。また、先に聞いた単語より後に聞いた単語の方がより同じイメージと結びつけやすいことがわかった。従って、我々が文字のイメージを決定する要素には、聴覚と視覚の両方の情報が関わっていると考察した。つまり、聴覚的に得た情報は部分的ではあるが視覚的イメージに影響を及ぼすと結論づける。

1. はじめに

聴覚的に得た情報が視覚的イメージに影響を与えるかを考察するために、ブーバキキ効果を用いようと考えた。しかしながら、我々は例えば「ブーバ」はどちらか、と聞かれたとき、「ブーバ」という文字列を思い浮かべそこから連想して、視覚的・聴覚的イメージから「柔らかい」という印象を抱いているのではないかと疑問に思った。そこで、ブーバキキ効果において聴覚的イメージのみを抱いたときにどのような結果が見られるのかを調査する。

2. 研究手法

ロシア語のアルファベットにおける鋭さ丸さ検定を実施。丸いとされる文字(о с б ё)で構成した単語と鋭いとされる文字(ж д х к)で構成した単語を作成。その単語の音声聞かせ、ブーバキキ実験で用いられる2つの画像のどちらとイメージが結びつくかを答えてもらった。

осбё 丸いとされた文字上位4つで構成された単語

ждхк 鋭いとされた文字上位4つで構成した単語



実験の際に見せた2つの画像

《実験1》

高津高校76期295名に”鋭い単語”→”丸い単語”の順番で聞かせてアンケートを実施。

《実験2》

高津高校77期311名に”丸い単語”→”鋭い単語”の順番で聞かせてアンケートを実施。

3. 結果

《実験1》

”鋭い単語”は約45%の人が鋭いと感じ、約55%の人が丸いと感じた。

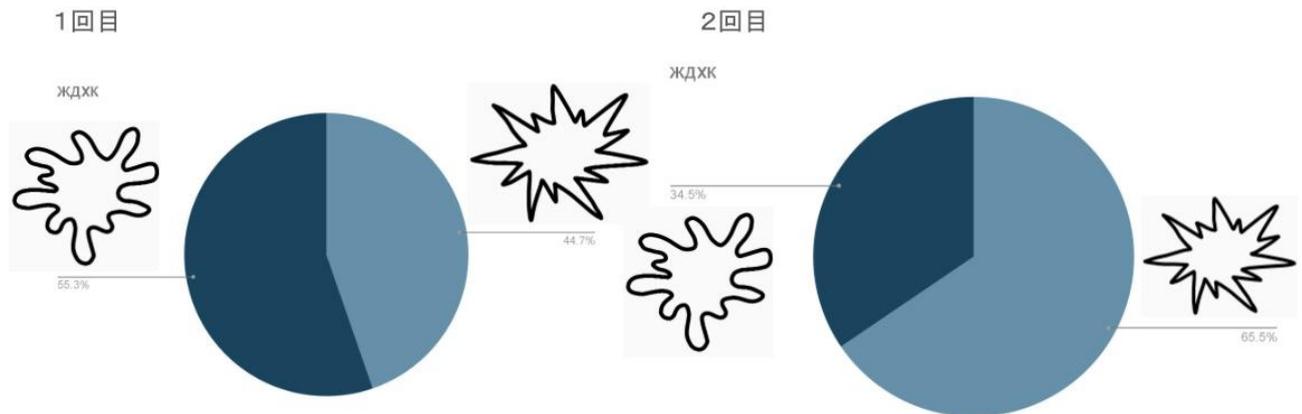
”丸い単語”は約16%の人が鋭いと感じ、約84%の人が丸いと感じた。

《実験2》

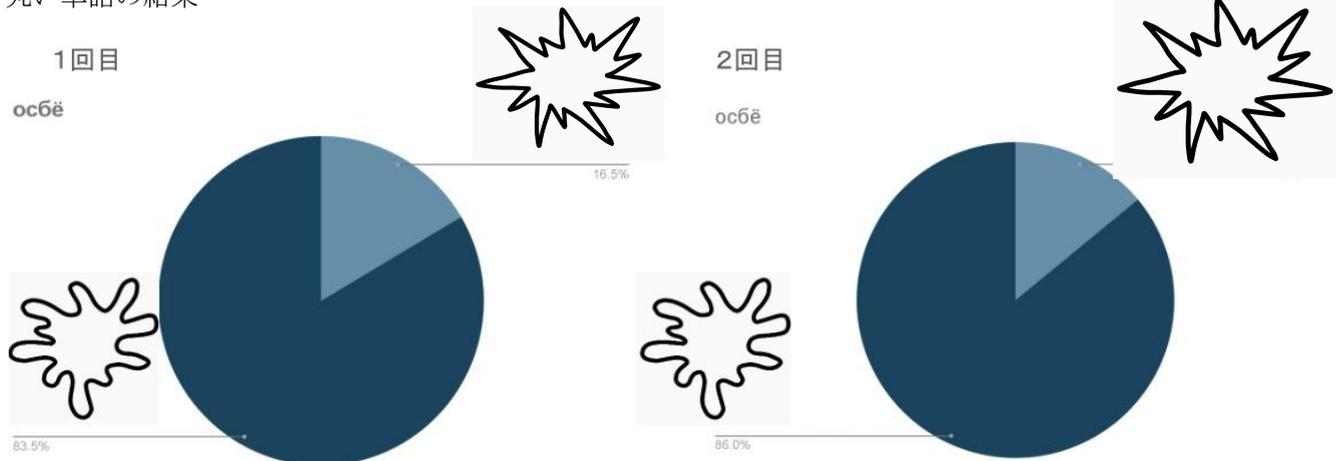
”丸い単語”は約14%の人が鋭いと感じ、約86%の人が丸いと感じた。

”鋭い単語”は約65%の人が鋭いと感じ、約34%の人が丸いと感じた。

鋭い単語の結果



丸い単語の結果



4. 考察

実験1に比べて実験2のほうが”鋭い単語”を鋭いと感じる人の割合が多いことから、実験2では被験者は先に聞いた”丸い単語”の丸いというイメージから相対的に考えることが出来、”鋭い単語”を鋭いと感じやすくなったと考察した。

5. 結論

聴覚的イメージのみを用いたブーバキキ実験ではその効果が顕著に現れた部分と曖昧になった部分もあったことから、ブーバキキ効果には聴覚と視覚の両方のイメージが関わっているのではないかと考える。つまり、聴覚的に得た情報は、部分的ではあるが視覚的イメージに影響を及ぼしていると考えられる。今後の課題としては、実験1で鋭い単語と鋭いイメージを結びつける被験者の割合が少なかった理由を、完全に頭の中で単語の形をイメージできない状態を作る等をして、より精度をあげて実験を行い考察していきたい。

6. 参考文献ならびに参考Webページ

石川 知夏・小林 哲生(2019)『ブーバ/キキ効果に及ぼす文字形態の影響 ひらがなの丸さ-鋭さ評定に基づく検討』J-STAGE(参照 2022-06-01)